



2022-2023年度  
RI会長  
ジェニファー・ジョーンズ  
RIテーマ  
IMAGINE ROTARY

国際ロータリー第 2830 地区

# 八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー・田中 常浩 会長・佐々木 悦郎 幹事・吉田 悦子 SAA・山内 一晃

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6 八戸プラザホテル内  
TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

<https://8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30 開会



11月 ロータリー財団月間

vol.18

第 2504 回例会 2022.11.22

12:30 ~ 八戸プラザホテル  
司会：神山智子副SAA

RIテーマ

点鐘

- ・ロータリーソング
- ・クラブソング
- ・四つのテスト

(食事)



## 会長要件

佐々木悦郎会長



11月14日の合同夜間例会は非常に残念だったのですが、急遽、延期ということで中央クラブさんから連絡がきました。時期を見て再設定したいと思います。ご参加よろしくお願いたします。

11月はロータリー財団月間です。私は寄付とは縁が遠くて、ロータリーに入るまで寄付はあまりしたことがありませんでした。受動的と言われてから寄付するような感じでした。

会長を拝命するにあたってアマゾンで「寄付をしてみよう、と思ったら読む本」という渋沢栄一の玄孫の書いた本を買ってみました。非常に面白く一気に読むことが出来ました。日本人には宗教観だったり国民性の背景があって、もともと寄付に対しての教育や経験、習慣がないだけで、これからは理解と体験があれば寄付の文化が育っていくでしょう、ということです。日本の寄付額はGNP換算でアメリカの1/10だそうです。

本の内容は、なぜ寄付をするか、どこに寄付をするか、どう寄付の影響を広げるか、というシンプルなものでした。「どこに寄付をするか」が印象深かったです。

「寄付は投票です」と言い切っていました。自分

が思ったところに寄付をしていいということです。世の中には困っていたり、色んな課題をかかえている団体や地域がたくさんあるけれども、自分が一番ピンと来るところがいい。そうでなければ他人事で扱ってしまう。寄付の活動がもったいないというふうに書いていました。

今までは何となくコンビニで小銭がたまったなど思ったらレジ横に入れたりしていましたが、そうではないと書いていました。

自分がまず寄付をするぞと決断をする。どこに、どれくらいを自分で決める。自分で決めるのが非常に大事だそうです。そうすることによって、その団体とつながる感覚、気持ちがつながるという感覚が、寄付をした、人に貢献したという喜びになり、寄付の醍醐味なんだそうです。

今年度の子ども食堂そうですが、自分からやってみて動いてみて、自分事としてとらえるのが寄付なんだと感じました。

ロータリー財団の寄付も広範囲に渡っています。水と衛生の改善、平和の推進、教育の支援、地元経済の促進、母子の健康、疾病の予防、こういった部分で、自分達が出来る範囲で財団の寄付のルート、今はオンラインでも寄付が出来ますので、寄付を通じて知見を広めていきたいと思います。

## 幹事報告

吉田悦子幹事



◎第31回聖ウルスラ杯北奥羽中学校英語スピーチコンテスト終了のお礼状

◎インターアクトの翼が予定通り開催  
ウルスラ高校から2名参加  
(旅費の1/3補助)

## 親睦委員会

田村隆直会員



### ニコニコBOX

小澤一雅会員：途中退席失礼いたします。

#### 米山記念奨学金

奥井義則会員：  
澤口忠彦会員：  
大沼 衛会員：  
神山智子会員：

## 出席報告

本日の出席率 76.9%  
前々回（11 / 1）の修正出席率 66.7%

## ロータリー活動について



### 研修小委員会 片野 潤リーダー

コロナになってから研修という活動はされていないと思います。計画を立てたんですが、あくまでコロナの状況が落ちついてからのものになりますので、今日はゆったりと聞いていただければと思います。

私はロータリーに入会して6年ぐらい経つんですけど、よくあったのが源新ガバナーの時に色んな専門用語が会話の中で飛び交っていました。例えばIM、RI、簡単な略語なんですけど、IMは都市連合会（Interactiy Meeting）、RIは国際ロータリー（Rotary International）です。こういうのを分かった上で話を聞くと多少理解できると思うんですけど、勉強してなかったの私には理解できませんでした。私以降の新会員の皆様ももしかしたら分からない言葉があるんじゃないかということで、ロータリーの専門用語を学ぶ勉強会というものはどうかなと活動計画にも謳っていました。

例えば、PETSは会長エレクト研修セミナー（Presidents-Elect Training Seminar）。ガバナー（Governor）は通常の英語では知事、権限のある者となっておりますが、ロータリーでは、RI理事会の一般的な監督の下に職務を行うその地区におけるRIの継続性を確保することの出来る者、ということになっております。ノミニー（Nominee）、エレクト（Elect）、ノミニーは立候補して承認された方の一か月半以前の呼び名、一年を切るとエレクトと呼び名が変わります。

ネットで検索すると出てくるんですが、皆さんお忙しいと思いますのでコロナが落ちついたらロータリーの勉強を含めて会合を持ちたいと思います。諸



先輩方はたくさん知識・経験があると思いますので、出来ればどなたかに依頼をしてお話をさせていただくというのも一つの案として考えております。

勉強にあたり夜間例会の時に親睦委員会と連携をとりながら、クイズ形式でロータリー用語を学んだり、楽しみながら勉強できるように出来たらと考えております。

今後の活動なんですけど、新規会員の獲得をテーマに掲げているクラブもありました。新しく興味がある方を招いた勉強会というのものもやっていいのかなと考えております。

ロータリアンになるための条件を皆さんご存じですか。本人の気持ち、世界貢献などの目標を掲げている方、社会活動をされている方、興味がある方、そういった方に入っていただくように対策を考えていきたいと思っております。

ニコニコBOXの話も皆さん知らないと思えます。「例会場で会員が自由意思で善意の寄付金を入れる箱。起源は東京説と大阪説があり定かではないが、ロータリー特有のもので、会員、家族、事業等の慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合い、又失敗したり、迷惑をかけたときもユーモアたっぷりに苦笑いし、例会を賑わせて親睦を増進し、集まったお金は奉仕活動資金に使用される。スマイルBOXとも呼ばれる。」ということらしいです。私も知らなくて誕生日の時とかにもちらん出すんですけど、普段はあまり出せてなかったので、個人的に良いことがあったり失敗した時にはニコニコしながら募金しようかなと思っております。

とりあえず計画はコロナの状況次第ですがぜひ皆さんご協力よろしくお願ひします。

## IMについて

佐々木悦郎会長

実行委員会のメンバーを決める段階に入っております。実行委員長は源新育子会員、副委員長は澤口会員、会計は大入会員、会場監督は山内会員、総務・登録委員長は佐々木則夫会員、会場委員長は小向会員、記念誌記録委員長は小田会員、親睦委員長は中山会員、よろしくお願ひいたします。

私もIMに携わるのは初めてなので分からないことも多くて相談しながら進めていきたいと思ひます。

## 2023-24年度委嘱状

小林弘文会長エレクト

- ・青森県との協定締結準備委員会委員  
大崎 光明会員
- ・ガバナー月信委員会委員  
佐々木悦郎会員

点鐘

（誤字脱字がございましたらご容赦ください）